

今年も開催! COEDO KAWAGOE F.Cのサッカー公式試合

COEDO KAWAGOE F.C.

川越からJリーグへ

2026 関東サッカーリーグ2部(6相当) ホームゲームスケジュール

4.11	4.28	5.31	7.5
4.11	4.28	5.31	7.5
7.12	7.26	8.23	
8.29	9.13	9.19	

私が昨年誘致に尽力し実現した公式試合が、今年も朝霞市陸上競技場にて開催決定!
 7月26日(日) 16:00 対「栃木シティーU-25」
 9月19日(土) 15:00 対「ONODERA FC」
 スポーツの力で街を盛り上げ、朝霞市のサッカー少年たちが夢を持てる機会となれば幸いです。シティープロモーションとしての効果も期待しています。朝霞市在住、出身選手も活躍しています!



COEDO KAWAGOE F.C.ではサッカー教室、エスコートキッズ、ハーフタイムダンスも計画中で今後、SNS等で告知予定とのことです。地域の皆さまと力を合わせて、子どもたちに夢を与え、地域を盛り上げる取り組みを進めてまいります!

あさかフェイス

f X Instagram

TikTok LINE

SNS総フォロワー 1万人超

実現! 市内小中学校のタブレット端末について令和8年度で全ての端末の入替えを実現!

令和7年9月議会の一般質問にて、令和3年度から導入されたタブレット端末の入替えにあたり複数年に逐次入替えより全台数の入替えをした方がトータルコスト・管理コスト低減に有効と提言しておりました。当時の答弁では、「4年間で平準化して入替を行う計画」とのことでしたが、令和8年度予算にて全ての端末の入替えを行うこととなりました。

実現! ネーミングライツ事業を本年度内に開始実現!

朝霞市の公共施設や事業に「あなたの企業名を!」ネーミングライツパートナー(施設等提案募集型)募集中!
 令和7年12月議会での一般質問にて、市の収入拡大策として中央公園野球場と陸上競技場などのネーミングライツ活用を提言。「実施について検討する」との答弁を得ており、担当者からもかなり前向きな印象を受けておまして、令和8年度から募集開始となりました! 具体的に動いているもののひとつとして、「朝霞中央公園全体=野球場+陸上競技場+総合体育館」の全体のネーミングライツ件も進んでおり進捗を見守っています。順調に進めば7月中に入札、令和9年1月から本格運用とのことで引き続きウォッチ&プッシュしてまいります。

実現! 市主催の「分譲マンション管理セミナー」の昨年度開催に続き、本年度開催が実現!

昨年度に2年ぶりに開催された「朝霞市分譲マンション管理セミナー」は予算ゼロでしたが、令和7年12月議会において予算化して毎年継続して実施するよう要望し実現いたしました。本年度は11月頃開催予定です。

【令和8年6月議会での私の一般質問(抜粋)】

◇朝霞市博物館の「持続的な公共施設の運営」と「文化芸術の振興」の観点から活用策を提言

博物館などの社会教育施設の維持管理費が全国的に大きな課題となっています。高知県中土佐町の町立「なかとさ美術館」では、館内の一角に作品を展示・販売するギャラリースペースを設け、売上の一部を運営費にあてる取組を行っています。作品が売れることで市内のアーティストが育ち、それが新たな市民の来館を呼び、稼げる文化施設への転換を図れます。こういった取組をすべきではと提言いたしました。

◇中央公民館・コミュニティセンター長寿命化改修工事の進捗について

中東情勢の影響で建築資材の不足・枯渇が社会問題となっているため、11月30日に完了予定の総工事費約10億円の改修工事の進捗度合いを質しました。心配していた通り、一般質問の前日に事業者側から工期を2027年3月31日とする延長申請がなされたことを受けました。市民の関心も高い施設のため引き続きウォッチしてまいります。また、コミュニティセンター内の1階の「談話室厨房室」(元 cafe こりす)並びにその周辺スペースの活用計画について質しました。改修後は厨房を使用した軽食や飲料等の提供、談話室前に新設されるイベントスペースでのキッチンカーの運営、共用部分含めたスペースの維持管理まで一体的に行える運営事業者を公募する予定とのこと。こちらの公募情報などは私も広く周知に協力し、よりよい事業者様に応募していただけるように尽力してまいります。この度の改修工事によりシンボルロードに面した塀を撤去しキッチンカーが入れるテラスが新設されます。歩行者から見ても開放的な印象に変わり、まさに私が訴え続けている「#あさかセントラルパークプロジェクト」に一步近づく環境が実現します。このエリア帯の利便性向上、バリューアップに引き続き尽力してまいります。



◇中学校部活動の地域展開に向けて、予算化して対応すべきと強く要望

部活動の地域展開は令和8年度、9年度の2年間かけて整備していくとのこととどのように進めていくのか質しました。本年度は予算取りがされていないため、国、県の補助金メニューも使えない状況。予算なく進めては現場に負担をかけるだけと危惧しており、来年度の予算取りは当然といえ、本年度中にも予算化して対応すべきと強く要望しました。

◇市役所本庁舎の老朽化対策を質し、新庁舎建設に向けた検討着手を提言

本年度の本庁舎長寿命化改修工事費(約16億円)の入札が中東情勢、材料価格の高騰、人手不足等などにより不調の状況(6月現在)。本庁舎が築53年で数年後にはまた改修工事が必要になります。現状の「本庁舎を維持するコスト」が「建替え・新築に向けた積立や建築費用」と比較して、将来の市民に対する財政負担として妥当なのか精査が必要ではと提言。都度修繕にて80年の使用を想定した対応は限界を迎えているのでは、と当局の見解を質しました。新庁舎建設となると、調査・検討・基本構想・基本計画・設計・建設工事などのロードマップを考えると軽く10年程度の期間がかかるものと容易に想定できます。今のうちから「検討」を始めないと、適切な市民サービスを市職員が市民に提供できなくなる事態になりかねず、「庁舎建設検討委員会」を立ち上げるべきと提言しました。

◇街路樹・植樹帯・公園の樹木の植樹施策について

近年は倒木対策として「枯損木の伐採」や「支障木の除去」などの喫緊の対応に力が入っている状況です。ただ、「切るばかりで植えていない」という印象があったため、植樹の現況について質しました。実際のところ過去3年間、街路樹、植樹帯、公園内の植樹の予算がないことが判明。これでは樹木は減る一方であるため、将来を見据え単なる「維持管理」から一歩踏み出した「積極的な植樹計画の策定」並びに予算の確保が必要ではと提言しました。

◇大規模災害時における下水道施設の早期復旧と業務継続計画の整備について

令和6年の能登半島地震では上水道が復旧しても下水道の損傷により水が流せず、避難所や行政拠点での生活衛生維持が極めて困難な事態になりました。これを機に国土交通省は下水道BCP策定指針を改定し、重要拠点と処理場を結ぶ配管の優先復旧を自治体に求める方針を示したことを受け、本市の状況を質しました。本市の下水道BCP改定に向けた作業を進めるとの答弁を得ました。引き続きウォッチしてまいります。

◇「地方創生人材支援制度」による外部専門人材の活用について

複雑化する地域課題の解決や生成AIをはじめとする先端技術の導入、そして組織の硬直化を防ぐための「外部の視点」が不可欠と考え、同制度の活用を提言いたしました。

◇「朝霞の森」の2年間の暫定利用の更新について

令和8年8月に財務省関東財務局との暫定利用の更新を控え進捗状況について質し、今まで同様「暫定利用」で事務を進めるとのこと。



かねもと なおまさ の 地域活動 (抜粋) インスタ、Facebookも併せてご参照くださいませ。



兼本 尚昌 防衛大学校/国際関係論卒。米国大統領を5名輩出のD&B社(当時、格付会社Moody'sの親会社)やITコンサルのGartner社を経て、自ら起業し13年間、代表取締役として活躍。著書2冊。平行して14年間の看護、自宅同居介護を経験。(義父/要介護5, 義母/要介護4認知症)。市議会議員職のみに専念中(朝霞市全域型 無所属・無党派 市民の声を最優先!)

#もっともっとかねもと #あさかチャレンジ SNSでほぼ毎日情報発信中! 「ご相談・お問い合わせ・応援したい!」はこちらまで kanemotonaomasa+info2023@gmail.com かねもと なおまさ事務所 351-0011 朝霞市 本町 2-2-40 1402号 【議会報告・討議資料】

